

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR 部 TEL 03-3817-5696

誌名 総合診療（月刊）

巻号	第 36 巻 第 11 号	2026 年 11 月号	
発行	B5 判	7500 部	オフセット
広告締切	2026 年 09 月 14 日		
発行予定	2026 年 10 月 26 日		

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区 分	論 文 題 名	執 筆 者 名	所 属
	特集：心不全パンデミックに挑む —症状・生活・検査・治療をつなぐ総合診療アプローチ—	企画：小和瀬桂子	群馬大学大学院医学系研究科 総合医療学
特集	【総論】		
	2025 年改訂版 心不全診療ガイドラインの要点— 総合診療医が押さえるべきポイント	北井 豪	国立循環器病研究センター
	【各論】		
	1) 外来・在宅で拾う“心不全の兆し”— 非特異的 症状を“心不全の言葉”に翻訳し、早期に心不全の 兆候を発見する	佐藤直樹	かわぐち心臓呼吸器病院
	《心不全増悪を回避する外来戦略。「悪くなる前に 手を打つ」総合診療医の腕の見せ所》		
	2-1) 生活要因の介入、患者教育・セルフケア	松村恵子	群馬大学 脳卒中心臓病等相談 支援センター
	2-2) 心不全発症の危険因子の管理～心不全のリ スクに向き合う	小保方 優	群馬大学 循環器内科
	2-3) 心不全を増悪させる併存疾患の早期把握と 管理（予防含む）	猪又孝元	新潟大学 循環器内科学
	2-4) POCUS で心不全を見逃さない— 外来 5 分で“うっ血”を可視化する	吉田くに子	群馬大学 総合診療科
	3) 治療可能な二次性心不全を見逃すな！	北岡裕章	高知大学老年・病循環器内科学
	4) 急性非代償性心不全に対する初期対応—専門医 につなぐ前に総合診療医は何をすべきか	近藤 徹	名古屋大学循環器内科
	《心不全の薬の使い方》		
	5-1) Fantastic 4（β 遮断薬、MRA、SGLT2 阻害 薬、ARNI）のリアル	上原拓樹	北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学教室
	5-2) 心不全×漢方—症状のすきまに効く総合診 療ならではのアプローチ	佐藤浩子	群馬大学 総合診療科
	《高齢者心不全診療の極意は総合診療にあり！》		
	6-1) フレイルと心不全～フレイルの評価と介入	新村 健	兵庫医科大学 内科学総合診療科

	6-2) 多職種連携・病診連携で高齢者心不全に挑む	塚田 (哲翁) 弥生	日本医科大学武蔵小杉病院 総合診療科
	《緩和ケアと APC、どう考え、どうすべきか?》		
	7-1) (在宅における?) 緩和ケア	弓野 大	医療法人社団ゆみの理事長
	7-2) ACP, 臨床倫理 (治療の中止や差し控えをどう考えるか)	安斉俊久	北海道大学大学院医学研究院 循環病態

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。